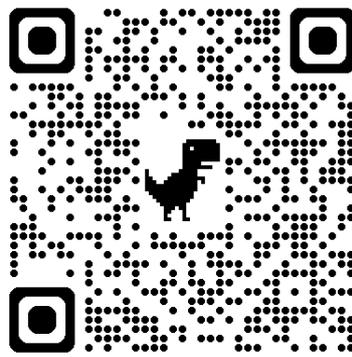


U-PARL 文理融合・東西融合ワークショップ
西洋近代との邂逅による
アジア伝統知の再編
— 仏教における学知の変遷 —

2026年2月15日（日） 13:00～16:00
オンライン・事前登録制

参加登録



13:00-13:10	趣旨説明（一色大悟）
13:10-13:40	仏教学が近代化したということ（一色大悟）
13:40-14:00	東洋学者たちの南瞻部洲（八尾史）
14:00-14:20	鈴木大拙にみる禅解釈の近代（柳幹康）
14:20-14:40	近代仏教教育の構築（釋道禮）
15:00-15:10	休憩
15:10-15:30	実在をめぐる思考（笠松和也）
15:30-16:00	全体討論

イベント詳細



共催：東京大学アジア研究図書館上廣倫理財
団寄付研究部門・東京大学東アジア藝文書院

出典：（右）村上專精 著『仏教統一論第二編原理論』金港堂、明36（国立国会図書館デジタルコレクション <https://dl.ndl.go.jp/pid/817265>）を改変（左上）Monier Monier-Williams（栗原重冬訳）『散斯克小文典』真宗東派本願寺教育課、明10（東京大学総合図書館所蔵）を改変（左下）原坦山『心性実験録：一名・西学弁解』浅倉久兵衛、明6（国立国会図書館デジタルコレクション <https://dl.ndl.go.jp/pid/833741>）を改変



U-PARL